

第1期末 (2023年9月20日)

基準価額	12,323円
純資産総額	20億円
騰落率	23.2%
分配金	0円

<購入・換金手数料なし> ニッセイSOX指数 インデックスファンド (米国半導体株)

追加型投信／海外／株式／インデックス型

運用報告書(全体版)

作成対象期間:2023年3月31日～2023年9月20日

第1期(決算日 2023年9月20日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「<購入・換金手数料なし>ニッセイSOX指数インデックスファンド(米国半導体株)」は、このたび第1期の決算を行いました。

当ファンドは「ニッセイSOX指数インデックスマザーファンド」受益証券への投資を通じて、実質的に米国の株式等(DR(預託証券)を含みます)に投資することにより、PHLX SEMICONDUCTOR SECTOR指数(配当込み、円換算ベース)の動きに連動する投資成果を目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター **0120-762-506**

(9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く)

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

お客様の口座内容に関するご照会は、お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。



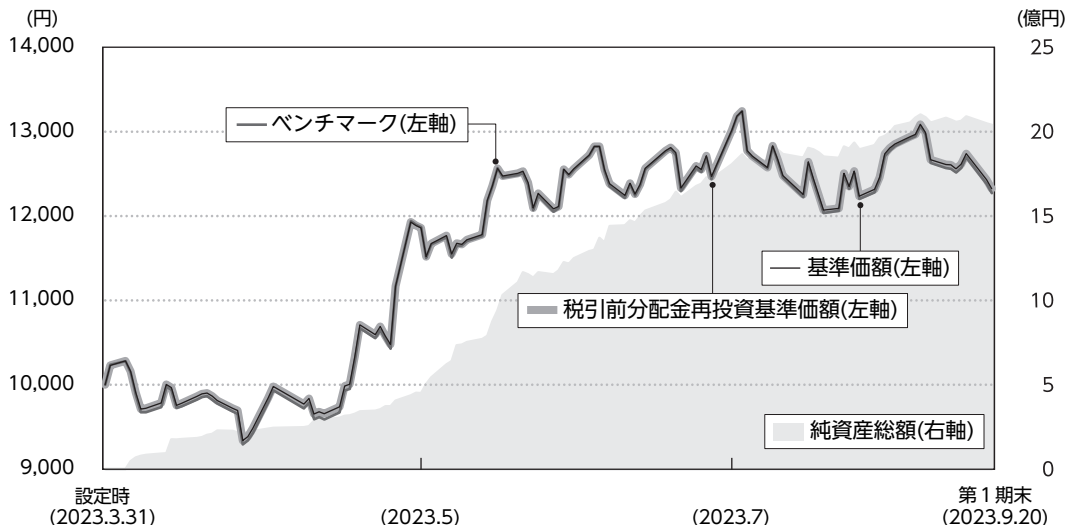
ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

運用経過

2023年3月31日～2023年9月20日

基準価額等の推移



設定時	10,000円	既払分配金	0円
第1期末	12,323円	騰落率 (分配金再投資ベース)	23.2%

(注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、設定時の基準価額にあわせて指数化しています。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) ベンチマークはSOX指数（配当込み、円換算ベース）で、設定時を10,000として指数化しています。なおベンチマークの詳細につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

(注4) SOX指数とは正式名称を「PHLX SEMICONDUCTOR SECTOR指数」といい、米国上場の主要な半導体関連30銘柄で構成されている株価指数です。「フィラデルフィア半導体株指数」とも呼ばれており、半導体の設計や製造、流通、販売などを手掛ける銘柄で構成されています。

■基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・ 6月中旬に開催された米連邦公開市場委員会（FOMC）において市場の予想通り利上げ見送りとなったことや堅調な経済指標、米消費者物価指数（CPI）の減速を受け米景気のソフトランディング（軟着陸）への期待感が醸成され、6月から7月にかけて株式市場が上昇したこと
- ・ 期を通じて内外金利差の拡大などから円安が進行したこと

<下落要因>

- ・ 8月上旬から中旬にかけて、米国債の格付け引き下げや堅調な経済指標を背景に金利が上昇し、株式市場が下落したこと

1万口当たりの費用明細

項目	第1期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	10円	0.086%	$\text{信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times \frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は11,647円です。
(投信会社)	(6)	(0.050)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(3)	(0.026)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	(1)	(0.010)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
売買委託手数料	3	0.022	$\text{売買委託手数料} = \text{期中の売買委託手数料} / \text{期中の平均受益権口数}$ 売買委託手数料：有価証券等の売買・取引の際に仲介人に支払う手数料
(株式)	(2)	(0.014)	
(先物・オプション)	(1)	(0.008)	
有価証券取引税	0	0.000	$\text{有価証券取引税} = \text{期中の有価証券取引税} / \text{期中の平均受益権口数}$ 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(0)	(0.000)	
その他費用	3	0.028	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(3)	(0.027)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.001)	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
(その他)	(0)	(0.000)	・ 信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・ 借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	16	0.137	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

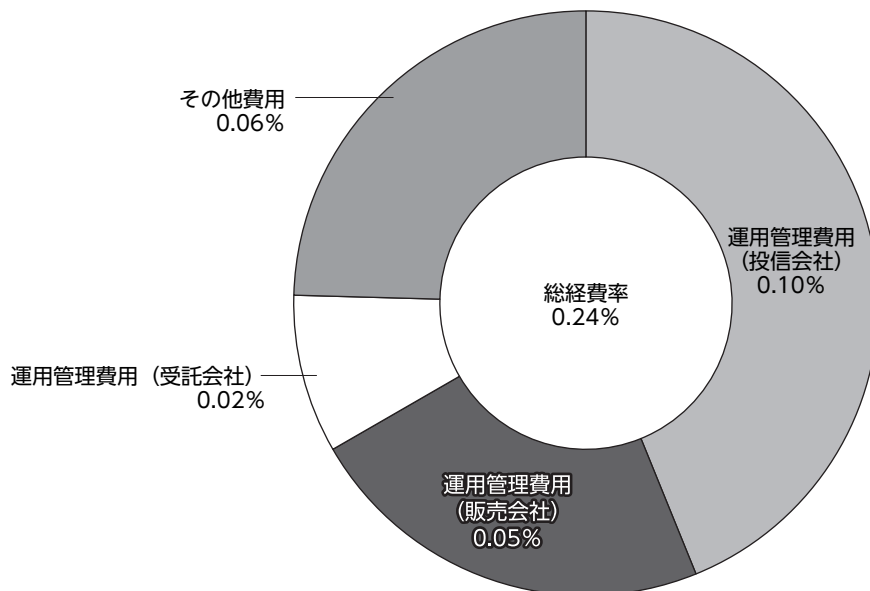
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

（参考情報）

■ 総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.24%**です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

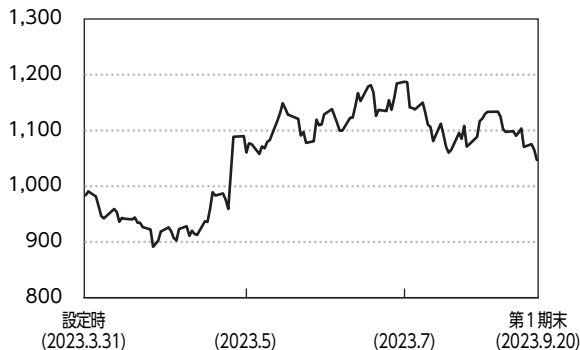
(注3) 各比率は年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

投資環境

■米国株式市況

【SOX指数（配当込み、米ドルベース）の推移】

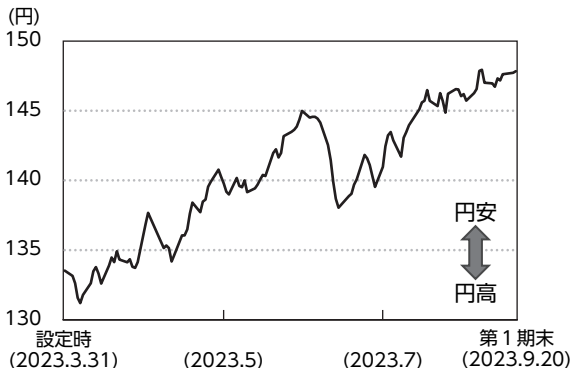


(注) Nasdaq社のデータを使用しています。

米国株式市場は運用開始以降、債務上限問題や金利上昇を受け下落する場面はあったものの、金融政策の引き締め据え置きや景気のソフトランディングへの期待感を受け、期を通じて見ると上昇しました。4月から5月にかけては、インフレ懸念が後退したことから上昇した一方、債務上限問題への警戒感から上値が重い展開となりました。6月上旬には債務上限法が上下両院で可決し、また市場の予想通り利上げ見送りとなったFOMCを経て過度な景気後退（リセッション）懸念が後退し上昇しました。6月中旬から月末にかけては、利上げ長期化が意識され一時的に下落したものの、堅調な経済指標を背景に景気敏感銘柄等がけん引し上昇しました。7月から8月中旬にかけては、CPIの減速を受け金融政策のソフトランディングへの期待感が台頭し上昇する場面はあったものの、米国債の格付け引き下げや堅調な経済指標を受け金利が上昇したことを背景に下落しました。8月下旬から月末にかけては、注目イベントのジャクソンホール会議を無事に通過したことで上昇しました。9月に入り経済指標の上振れ等を背景に米長期金利が上昇したことを受け、米国株式市場は下落して当期末を迎えました。

■為替市況

【米ドル/円レートの推移】



(注) 対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

為替市場は期を通じて見ると米ドル高円安となりました。

期前半は米連邦準備制度理事会（FRB）の金融引き締めが長期化するとの見方があった一方、日銀が大規模な金融緩和策を維持したことにより、日米の金融政策の方向性の違いが鮮明になったことなどを受け、米ドル高円安基調で推移しました。

期後半については、7月下旬に日銀がイールドカーブ・コントロール（長短金利操作、YCC）の運用柔軟化を決定したことなどをを受けて、米ドル高円高となりました。その後は、堅調な米景気を背景にFRBの金融引き締めが長期化する一方、日銀の金融緩和策の維持に伴い日米の金利差が拡大し、米ドル高円安基調で推移しました。

ポートフォリオ

■当ファンド

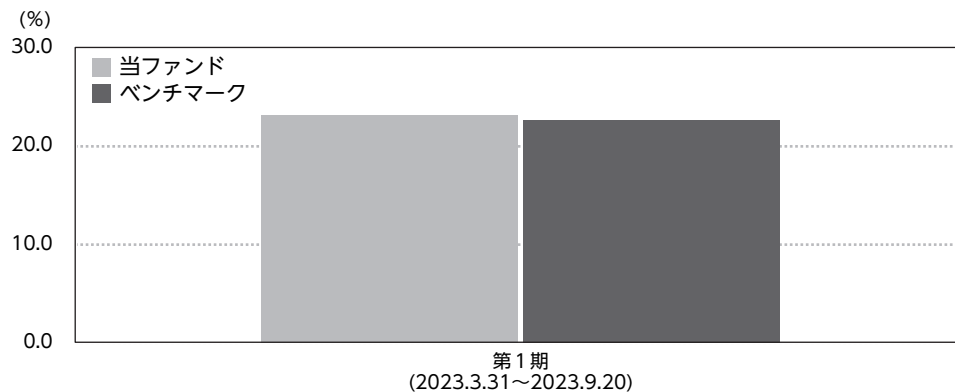
マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保った運用を行いました（ただし、当ファンドから信託報酬等の費用を控除する関係などから、当ファンドの収益率はマザーファンドとは必ずしも一致しません）。

■マザーファンド

米国の株式等（DRを含みます）に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目標に運用を行いました。

*ベンチマークはSOX指数（配当込み、円換算ベース）です。ベンチマークの詳細につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

ベンチマークとの差異



当期の税引前分配金再投資基準価額騰落率は+23.2%となり、ベンチマーク騰落率（+22.7%）を上回りました。これは先物要因等によるものです。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

分配金

当期の分配金は、基準価額水準、市況動向等を勘案した結果、見送らせていただきました。
 なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳（1万口当たり）】

項目	当期
	2023年3月31日～2023年9月20日
当期分配金（税引前）	－
対基準価額比率	－
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	2,323円

（注1）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■当ファンド

マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に米国の株式等（DRを含みます）に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目標に運用を行います。

■マザーファンド

米国の株式等（DRを含みます）に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目標に運用を行います。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

■組入ファンド

	第1期末 2023年9月20日
ニッセイSOX指数 インデックスマザーファンド	100.0%

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

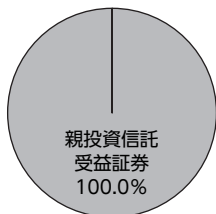
(注2) 組入全ファンドを記載しています。

■純資産等

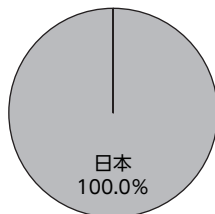
項目	第1期末 2023年9月20日
純資産総額	2,039,738,627円
受益権総口数	1,655,176,266口
1万口当たり基準価額	12,323円

(注) 当期間中における追加設定元本額は2,394,413,083円、同解約元本額は740,236,817円です。

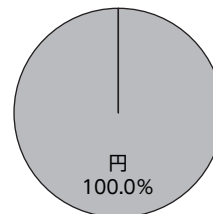
■資産別配分



■国別配分



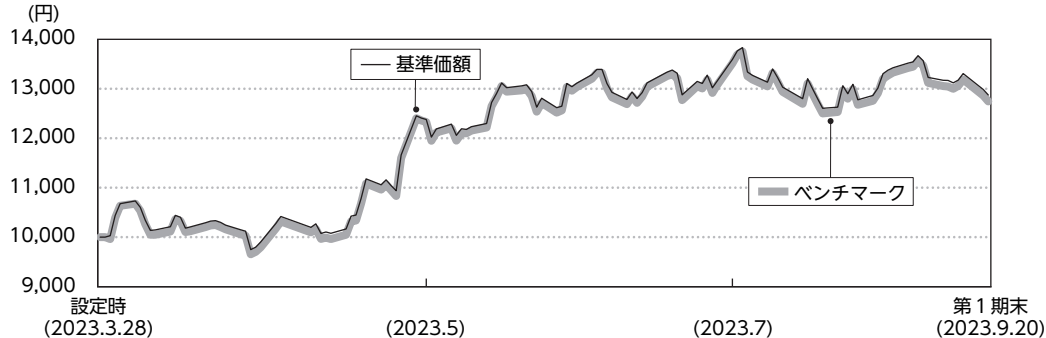
■通貨別配分



(注) 資産別・国別・通貨別配分は、2023年9月20日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

ニッセイSOX指数インデックスマザーファンドの概要

■ 基準価額の推移



(注) ベンチマークは設定時を10,000として指数化しています。

■ 上位銘柄

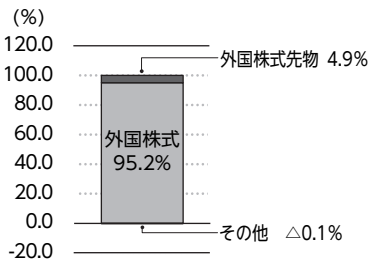
銘柄名	通貨	比率
INTEL CORP	米ドル	8.3%
TEXAS INSTRUMENTS INC	米ドル	7.8
ADVANCED MICRO DEVICES INC	米ドル	7.8
BROADCOM INC	米ドル	7.4
NVIDIA CORP	米ドル	7.1
MICRO E-MINI NASDAQ 100 FUTURES 202312 買	米ドル	4.9
MICRON TECHNOLOGY INC	米ドル	4.1
ANALOG DEVICES INC	米ドル	4.0
NXP SEMICONDUCTORS NV	米ドル	3.9
QUALCOMM INC	米ドル	3.9
組入銘柄数		31

■ 1万口当たりの費用明細

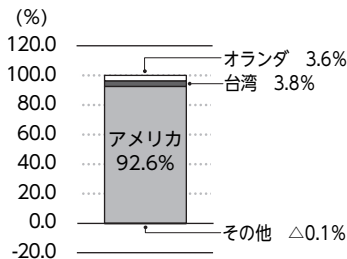
2023.3.28～2023.9.20

項目	金額
売買委託手数料	3円
(株式)	(2)
(先物・オプション)	(1)
有価証券取引税	0
(株式)	(0)
その他費用	3
(保管費用)	(3)
(その他)	(0)
合計	6

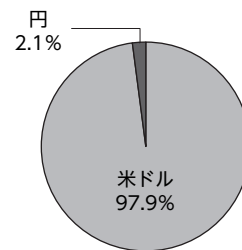
■ 資産別配分



■ 国別配分



■ 通貨別配分



(注1) 基準価額の推移および1万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日（2023年9月20日現在）のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

(注3) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）の組入有価証券明細表をご参照ください。

設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	(ご参考)	ベンチ マーク	期中 騰落率	株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
				基準価額+ 累計分配金					
(設定日)	円	円	%	円		%	%	%	百万円
2023年3月31日	10,000	—	—	10,000	10,000	—	—	—	1
1期(2023年9月20日)	12,323	0	23.2	12,323	12,270	22.7	95.2	4.9	2,039

(注1) 設定日の基準価額は当初設定価額を記載しています。以下同じです。

(注2) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注3) 「基準価額+累計分配金」は、当該決算期の基準価額（分配落）に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注4) ベンチマークは設定時を10,000として指数化しています。

(注5) 株式組入比率には新株予約権証券を含みます。以下同じです。

(注6) 先物比率は買建比率－売建比率です。以下同じです。

(注7) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

(注8) 設定日の純資産総額は当初設定元本を記載しています。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		ベンチ マーク	騰落率		株式 組入比率	株式 先物比率
	円	%			%		%	%
(設定日)2023年3月31日	10,000	—		10,000	—		—	—
4月末	9,485	△	5.2	9,429	△	5.7	94.2	5.8
5月末	11,858		18.6	11,868		18.7	94.7	10.4
6月末	12,559		25.6	12,550		25.5	91.7	9.6
7月末	13,016		30.2	13,010		30.1	91.2	8.8
8月末	12,804		28.0	12,775		27.7	93.3	7.7
(期末)2023年9月20日	12,323		23.2	12,270		22.7	95.2	4.9

(注) 期末基準価額は分配金（税引前）込み、騰落率は設定日比です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

2023年3月31日～2023年9月20日

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ニッセイＳＯＸ指数インデックスマザーファンド	2,294,263	2,871,766	709,623	909,291

(注) 単位未満は切り捨てています。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	ニッセイＳＯＸ指数インデックスマザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	2,538,608千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,597,247千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	1.58

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 外国株式の(a)は各月末（決算日の属する月については決算日）、(b)は各月末の国内の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注3) 単位未満は切り捨てています。

利害関係人との取引状況等

2023年3月31日～2023年9月20日

当期における利害関係人との取引はありません。

親投資信託残高

2023年9月20日現在

種類	当期末	
	口数	評価額
	千口	千円
ニッセイＳＯＸ指数インデックスマザーファンド	1,584,640	2,039,748

(注1) 単位未満は切り捨てています。

(注2) 当期末におけるニッセイＳＯＸ指数インデックスマザーファンド全体の口数は2,168,076千口です。

投資信託財産の構成

2023年9月20日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
ニッセイSOX指数インデックスマザーファンド	2,039,748	99.0
コール・ローン等、その他	20,471	1.0
投資信託財産総額	2,060,219	100.0

(注1) 外貨建資産は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお9月20日における邦貨換算レートは、1米ドル147.84円です。

(注2) ニッセイSOX指数インデックスマザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（2,733,342千円）の投資信託財産総額（2,958,322千円）に対する比率は92.4%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年9月20日現在)

項目	当期末
(A)資産	2,060,219,974円
コール・ローン等	874,775
ニッセイSOX指数インデックスマザーファンド(評価額)	2,039,748,870
未収入金	19,596,329
(B)負債	20,481,347
未払解約金	19,544,201
未払信託報酬	931,580
その他未払費用	5,566
(C)純資産総額(A-B)	2,039,738,627
元本	1,655,176,266
次期繰越損益金	384,562,361
(D)受益権総口数	1,655,176,266口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,323円

(注) 設定元本額 1,000,000円
 期中追加設定元本額 2,394,413,083円
 期中一部解約元本額 740,236,817円

損益の状況

当期(2023年3月31日～2023年9月20日)

項目	当期
(A)配当等収益	△ 49円
受取利息	6
支払利息	△ 55
(B)有価証券売買損益	25,902,452
売買益	68,005,389
売買損	△ 42,102,937
(C)信託報酬等	△ 937,146
(D)当期損益金(A+B+C)	24,965,257
(E)追加信託差損益金*	359,597,104
(配当等相当額)	(△ 3)
(売買損益相当額)	(359,597,107)
(F)合計(D+E)	384,562,361
次期繰越損益金(F)	384,562,361
追加信託差損益金	359,597,104
(配当等相当額)	(△ 3)
(売買損益相当額)	(359,597,107)
分配準備積立金	24,965,306
繰越欠損金	△ 49

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

(注3) (E)追加信託差損益金*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。設定時の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

分配金の計算過程

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	24,965,306円
(c) 信託約款に定める収益調整金	359,597,107円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	0円
(e) 分配対象額 (a + b + c + d)	384,562,413円
(f) 分配対象額 (1万口当たり)	2,323.39円
(g) 分配金	0円
(h) 分配金 (1万口当たり)	0円

お知らせ

■ 自社による当ファンドの設定解約状況

当期 設定元本	当期 解約元本	当期末残高			取引の理由
		元本	評価額	比率	
百万円	百万円	百万円	百万円	%	
1	-	1	1	0.1	当初設定時における取得

(注) 元本および評価額の単位未満は切り捨てています。なお当社は自社による当ファンドの保有分を解約することがあります。

■ 自社の実質保有比率

2023年8月末現在、当ファンドの主要投資対象であるマザーファンドの信託財産において、当社は、当該マザーファンド受益証券を他のベビーファンドを通じて実質的に28.1%保有しています。当該実質保有分は、当社により他のベビーファンドを通じて解約されることがあります。

当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式／インデックス型	
信 託 期 間	無期限	
運 用 方 針	ニッセイSOX指数インデックスマザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に米国の株式等（DR（預託証券）を含みます）に投資することにより、PHLX SEMICONDUCTOR SECTOR指数（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目標に運用を行います。	
主要運用対象	<購入・換金手数料なし> ニッセイSOX指数 インデックスファンド （米国半導体株）	ニッセイSOX指数インデックスマザーファンド受益証券
	ニッセイSOX指数 インデックスマザーファンド	米国の株式等（DRを含みます）
運用方法	<購入・換金手数料なし> ニッセイSOX指数 インデックスファンド （米国半導体株）	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	ニッセイSOX指数 インデックスマザーファンド	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分 配 方 針	毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益等の全額を対象として、基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。	

ニッセイSOX指数インデックス マザーファンド

運用報告書

第1期

(計算期間：2023年3月28日～2023年9月20日)

運用方針

主に米国の株式等（DR（預託証券）を含みます）に投資することにより、PHLX SEMICONDUCTOR SECTOR指数（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目標に運用を行います。

主要運用 対象

米国の株式等（DRを含みます）

運用方法

以下の様な投資制限のもと運用を行います。

- ・株式への投資割合には、制限を設けません。
- ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。



ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

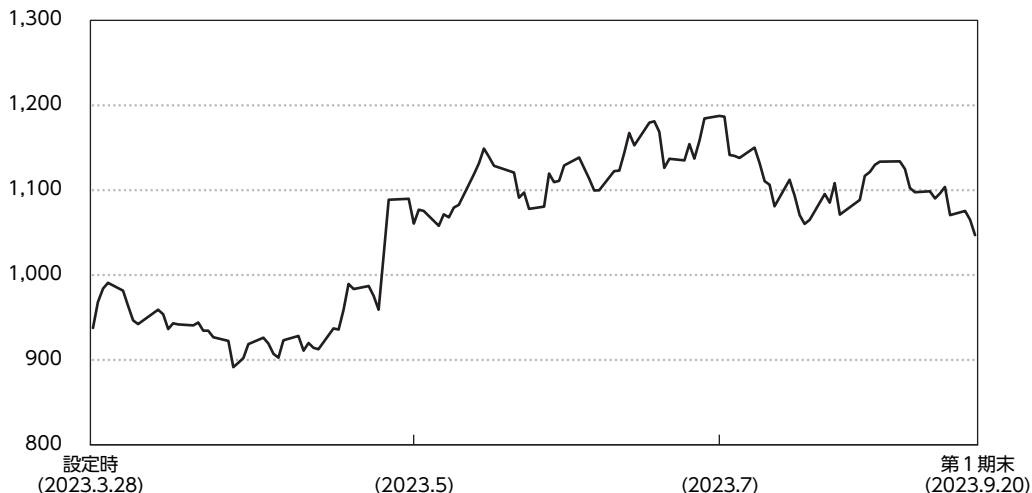
運用経過

2023年3月28日～2023年9月20日

投資環境

■ 米国株式市況

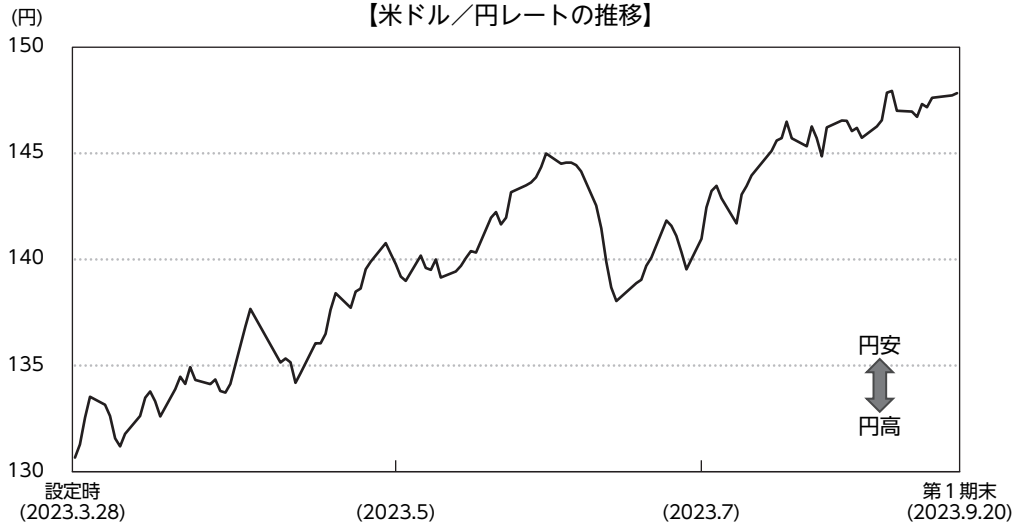
【SOX指数（配当込み、米ドルベース）の推移】



(注) Nasdaq社のデータを使用しています。

米国株式市場は運用開始以降、債務上限問題や金利上昇を受け下落する場面はあったものの、金融政策の引き締め据え置きや景気のソフトランディングへの期待感を受け、期を通じて見ると上昇しました。4月から5月にかけては、インフレ懸念が後退したことから上昇した一方、債務上限問題への警戒感から上値が重い展開となりました。6月上旬には債務上限法が上下両院で可決し、また市場の予想通り利上げ見送りとなったFOMCを経て過度な景気後退（リセッション）懸念が後退し上昇しました。6月中旬から月末にかけては、利上げ長期化が意識され一時的に下落したものの、堅調な経済指標を背景に景気敏感銘柄等がけん引し上昇しました。7月から8月中旬にかけては、CPIの減速を受け金融政策のソフトランディングへの期待感が台頭し上昇する場面はあったものの、米国債の格付け引き下げや堅調な経済指標を受け金利が上昇したことを背景に下落しました。8月下旬から月末にかけては、注目イベントのジャクソンホール会議を無事に通過したことで上昇しました。9月に入り経済指標の上振れ等を背景に米長期金利が上昇したことを受け、米国株式市場は下落して当期末を迎えました。

■為替市況



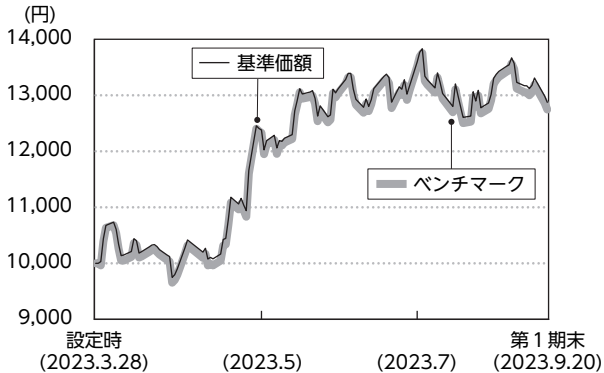
(注) 対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

為替市場は期を通じて見ると米ドル高円安となりました。

期前半は米連邦準備制度理事会（F R B）の金融引き締めが長期化するとの見方があった一方、日銀が大規模な金融緩和策を維持したことにより、日米の金融政策の方向性の違いが鮮明になったことを受け、米ドル高円安基調で推移しました。

期後半については、7月下旬に日銀がイールドカーブ・コントロール（長短金利操作、YCC）の運用柔軟化を決定したことなどを受けて、米ドル安円高となりました。その後は、堅調な米景気を背景にF R Bの金融引き締めが長期化する一方、日銀の金融緩和策の維持に伴い日米の金利差が拡大し、米ドル高円安基調で推移しました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは設定時を10,000として指数化しています。

■基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・ 6月中旬に開催された米連邦公開市場委員会 (FOMC) において市場の予想通り利上げ見送りとなったことや堅調な経済指標、米消費者物価指数 (CPI) の減速を受け米景気のソフトランディング (軟着陸) への期待感が醸成され、6月から7月にかけて株式市場が上昇したこと
- ・ 期を通じて内外金利差の拡大などから円安が進行したこと

<下落要因>

- ・ 8月上旬から中旬にかけて、米国債の格付け引き下げや堅調な経済指標を背景に金利が上昇し、株式市場が下落したこと

ポートフォリオ

米国の株式等 (DRを含みます) に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目標に運用を行いました。

ベンチマークとの差異

当期の基準価額騰落率は+28.7%となり、ベンチマーク騰落率 (+27.4%) を上回りました。これは設定日要因等によるものです。

今後の運用方針

米国の株式等 (DRを含みます) に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目標に運用を行います。

設定以来の運用実績

決算期	基準価額	期中騰落率		ベンチマーク	株式組入比率		純資産総額
(設定日)	円	%			%		百万円
2023年3月28日	10,000	-		10,000	-		699
1期(2023年9月20日)	12,872	28.7		12,745	27.4		2,790

(注1) 設定日の基準価額は当初設定価額を記載しています。以下同じです。

(注2) ベンチマークは設定時を10,000として指数化しています。

(注3) 株式組入比率には新株予約権証券を含みます。以下同じです。

(注4) 先物比率は買建比率-売建比率です。以下同じです。

(注5) 設定日の純資産総額は当初設定元本を記載しています。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		ベンチマーク	株式組入比率		株式先物比率
(設定日)2023年3月28日	円	%			%		%
	10,000	-		10,000	-		-
3月末	10,675	6.8		10,633	6.3		89.0
4月末	9,900	△ 1.0		9,794	△ 2.1		94.2
5月末	12,379	23.8		12,327	23.3		94.7
6月末	13,113	31.1		13,035	30.4		91.7
7月末	13,592	35.9		13,513	35.1		91.2
8月末	13,373	33.7		13,269	32.7		93.3
(期末)2023年9月20日	12,872	28.7		12,745	27.4		95.2

(注) 騰落率は設定日比です。

1万口当たりの費用明細

2023年3月28日～2023年9月20日

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
売買委託手数料 (株式) (先物・オプション)	3円 (2) (1)	0.024% (0.017) (0.007)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買・取引の際に仲介人に支払う手数料
有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.000 (0.000)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用 (保管費用)	3 (3)	0.023 (0.022)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(その他)	(0)	(0.000)	・信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	6	0.047	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（12,111円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

売買および取引の状況

2023年3月28日～2023年9月20日

(1) 株式

	買付		売付	
	株数	金額	株数	金額
外国	百株	千米ドル	百株	千米ドル
アメリカ	1,895	19,983	156	2,451

(注1) 金額は受渡代金です。以下同じです。

(注2) 株数および金額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数および金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

(2) 先物取引の種類別取引状況

種類別	買建		売建	
	新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
外国	百万円	百万円	百万円	百万円
株式先物取引	1,860	1,753	-	-

(注1) 外貨建取引の金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）における国内の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

主要な売買銘柄

2023年3月28日～2023年9月20日

株式

銘柄	買付			売付			
	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
ADVANCED MICRO DEVICES INC	16	243,132	14,766	NVIDIA CORP	1	100,915	63,309
TEXAS INSTRUMENTS INC	9	230,488	24,572	QUALCOMM INC	2	39,902	17,679
NVIDIA CORP	4	225,898	48,258	ADVANCED MICRO DEVICES INC	2	35,208	17,149
INTEL CORP	45	216,349	4,807	BROADCOM INC	0.270	33,793	125,160
BROADCOM INC	1	198,525	103,344	NOVANTA INC	0.578	13,421	23,220
QUALCOMM INC	8	146,828	16,480	NXP SEMICONDUCTORS NV	0.429	12,339	28,763
ANALOG DEVICES INC	4	113,850	26,202	IPG PHOTONICS CORP	0.763	11,398	14,939
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	8	112,796	13,397	APPLIED MATERIALS INC	0.563	11,377	20,209
ASML HOLDING NV	1	112,170	94,181	LAM RESEARCH CORP	0.116	10,495	90,481
NXP SEMICONDUCTORS NV	4	110,858	26,829	KLA CORPORATION	0.151	10,078	66,742

(注1) 金額は受渡代金で、外国株式は各月末（決算日の属する月については決算日）における国内の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注2) 株数および金額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数および金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

組入有価証券明細表

2023年9月20日現在

(1) 外国株式

銘柄	当期末			業種等
	株数	評価額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	千米ドル	千円	
ADVANCED MICRO DEVICES INC	144	1,464	216,497	半導体・半導体製造装置
ALLEGRO MICROSYSTEMS INC	28	95	14,127	半導体・半導体製造装置
AMKOR TECHNOLOGY INC	36	83	12,398	半導体・半導体製造装置
ANALOG DEVICES INC	41	749	110,753	半導体・半導体製造装置
APPLIED MATERIALS INC	49	686	101,530	半導体・半導体製造装置
ASML HOLDING NV	11	684	101,213	半導体・半導体製造装置
AXCELIS TECHNOLOGIES INC	4	82	12,178	半導体・半導体製造装置
BROADCOM INC	16	1,402	207,275	半導体・半導体製造装置
COHERENT CORP	22	69	10,279	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ENTEGRIS INC	22	207	30,694	半導体・半導体製造装置
GLOBALFOUNDRIES INC	82	476	70,476	半導体・半導体製造装置
INTEL CORP	433	1,575	232,946	半導体・半導体製造装置
KLA CORPORATION	15	694	102,630	半導体・半導体製造装置
LAM RESEARCH CORP	10	678	100,278	半導体・半導体製造装置
LATTICE SEMICONDUCTOR CORP	20	178	26,405	半導体・半導体製造装置
MARVELL TECHNOLOGY INC	129	701	103,780	半導体・半導体製造装置
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	81	636	94,153	半導体・半導体製造装置
MICRON TECHNOLOGY INC	108	770	113,862	半導体・半導体製造装置
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	7	329	48,660	半導体・半導体製造装置
NVIDIA CORP	30	1,343	198,617	半導体・半導体製造装置
NXP SEMICONDUCTORS NV	37	737	109,019	半導体・半導体製造装置
ON SEMICONDUCTOR CORPORATION	64	611	90,435	半導体・半導体製造装置
QORVO INC	14	140	20,829	半導体・半導体製造装置
QUALCOMM INC	66	736	108,885	半導体・半導体製造装置
RAMBUS INC	16	91	13,555	半導体・半導体製造装置
SKYWORKS SOLUTIONS INC	23	234	34,679	半導体・半導体製造装置
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	81	717	106,131	半導体・半導体製造装置
TERADYNE INC	23	226	33,497	半導体・半導体製造装置
TEXAS INSTRUMENTS INC	90	1,479	218,659	半導体・半導体製造装置
WOLFSPEED INC	18	77	11,411	半導体・半導体製造装置
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,739 30	17,964 -	2,655,866 <95.2%>

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。以下同じです。

(注2) 邦貨換算金額の< >内は、当期末の純資産総額に対する株式評価額の比率です。

(注3) 株数および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

(注4) 業種はGICS分類（産業グループ）によるものです。なお、GICSに関する知的財産所有権はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。

(2) 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別	当期末	
	買建額	売建額
外国	百万円	百万円
MICRO E-MINI NASDAQ 100 FUTURES	136	—

(注1) 外貨建ての評価額は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

投資信託財産の構成

2023年9月20日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円	%
	2,655,866	89.8
コール・ローン等、その他	302,455	10.2
投資信託財産総額	2,958,322	100.0

(注1) 外貨建資産は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお9月20日における邦貨換算レートは、1米ドル147.84円です。

(注2) 外貨建純資産（2,733,342千円）の投資信託財産総額（2,958,322千円）に対する比率は92.4%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

ニッセイSOX指数インデックスマザーファンド

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年9月20日現在)

項目	当期末
(A)資産	3,026,139,307円
コーポレート債	96,449,461
株式(評価額)	2,655,866,473
未収入金	201,347,891
未収配当金	1,893,335
差入委託証拠金	70,582,147
(B)負債	235,464,011
未払金	215,867,597
未払解約金	19,596,329
その他未払費用	85
(C)純資産総額(A-B)	2,790,675,296
元本	2,168,076,950
次期繰越損益金	622,598,346
(D)受益権総口数	2,168,076,950口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,872円

- (注1) 設定元本額 699,300,000円
 期中追加設定元本額 2,294,263,639円
 期中一部解約元本額 825,486,689円
- (注2) 当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。
 ニッセイS(SOX指数)ファンド(βヘッジ型)
 (適格機関投資家限定) 583,436,746円
 <購入・換金手数料なし>SOX指数インデックスファンド
 (米国半導体株) 1,584,640,204円

損益の状況

当期(2023年3月28日~2023年9月20日)

項目	当期
(A)配当等収益	10,074,310円
受取配当金	9,158,885
受取利息	38,802
その他収益	909,563
支払利息	△ 32,940
(B)有価証券売買損益	251,872,495
売買益	370,464,114
売買損	△ 118,591,619
(C)先物取引等損益	17,376,641
取引益	27,006,539
取引損	△ 9,629,898
(D)信託報酬等	△ 377,147
(E)当期損益金(A+B+C+D)	278,946,299
(F)追加信託差損益金	577,503,328
(G)解約差損益金	△ 233,851,281
(H)合計(E+F+G)	622,598,346
次期繰越損益金(H)	622,598,346

- (注1) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。
- (注2) (F)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。
- (注3) (G)解約差損益金とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

指数に関して

■ ファンドのベンチマーク等について

- ・ S O X 指数（配当込み、円換算ベース）

当ファンドは、Nasdaq, Inc.またはその関連会社（以下、Nasdaq, Inc.およびその関連会社を「Nasdaq社」と総称します）によって、支援、推奨、販売または販売促進されるものではありません。Nasdaq社は、当ファンドの合法性もしくは適合性について、または当ファンドに関する記述および開示の正確性もしくは妥当性について認定するものではありません。Nasdaq社は、当ファンドの保有者または公衆一般のいかなる者に対しても、一般的な証券投資または特に当ファンドへの投資についての妥当性やPHLX Semiconductor Sector Index®の一般的な株式市況への追従可能性について、明示的か黙示的かを問わず、何らの表明もしくは保証も行いません。Nasdaq社とニッセイアセットマネジメント株式会社との関係は、Nasdaq®およびPHLX Semiconductor Sector Index®の登録商標ならびにNasdaq社の一定の商号について使用を許諾すること、ならびにニッセイアセットマネジメント株式会社または当ファンドとは無関係に、Nasdaq社が決定、構築および算出を行うPHLX Semiconductor Sector Index®の使用を許諾することに限られます。Nasdaq社は、PHLX Semiconductor Sector Index®の決定、構築および計算に関し、ニッセイアセットマネジメント株式会社または当ファンドの保有者の要望を考慮する義務を負いません。Nasdaq社は、当ファンドの発行に関してその時期、価格もしくはその数量の決定について、または当ファンドを換金する際の算式の決定もしくは計算についての責任を負っておらず、また関与をしていません。Nasdaq社は、当ファンドの管理、マーケティングまたは取引について責任を負いません。Nasdaq社は、PHLX Semiconductor Sector Index®とそれに含まれるデータの正確性および中断されない算出を保証しません。Nasdaq社は、PHLX Semiconductor Sector Index®またはそれに含まれるデータの利用により、ニッセイアセットマネジメント株式会社、当ファンドの保有者またはその他いかなる者もしくは組織に生じた結果についても、明示的か黙示的かを問わず、何らの保証も行いません。Nasdaq社は、明示的か黙示的かを問わず、何らの保証も行わず、かつPHLX Semiconductor Sector Index®またはそれに含まれるデータの利用に関する特定の目的または利用のための市場商品性または適合性については、いかなる保証についても明示的に否認します。上記に限らず、いかなる場合においても、Nasdaq社は、いかなる逸失利益または特別、付随的、懲罰的、間接的もしくは派生的損害や損失について、たとえもし当該損害等の可能性につき通知されていたとしても、何らの責任も負いません。なお、「円換算ベース」とは同指数をもとに、委託会社が独自に円換算したものです。